

駒場

2003



東京大学大学院総合文化研究科
東京大学教養学部



KOMABA2003

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

[駒場]2003



表紙に使われている3枚のイチョウのロゴデザインは、
設立50周年を記念して、
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部の新たなシンボルとして策定された。
東京大学のシンボルであるイチョウの葉を3枚重ねることにより、
学部前期(教養)・後期・大学院の三層にわたる教育の融合と、
世界と未来に向けた学問と人の限りない交流と創造をイメージしている。
制作は、(株)禅 石塚静夫氏。

表紙について

青磁瓢形水注

12世紀～13世紀

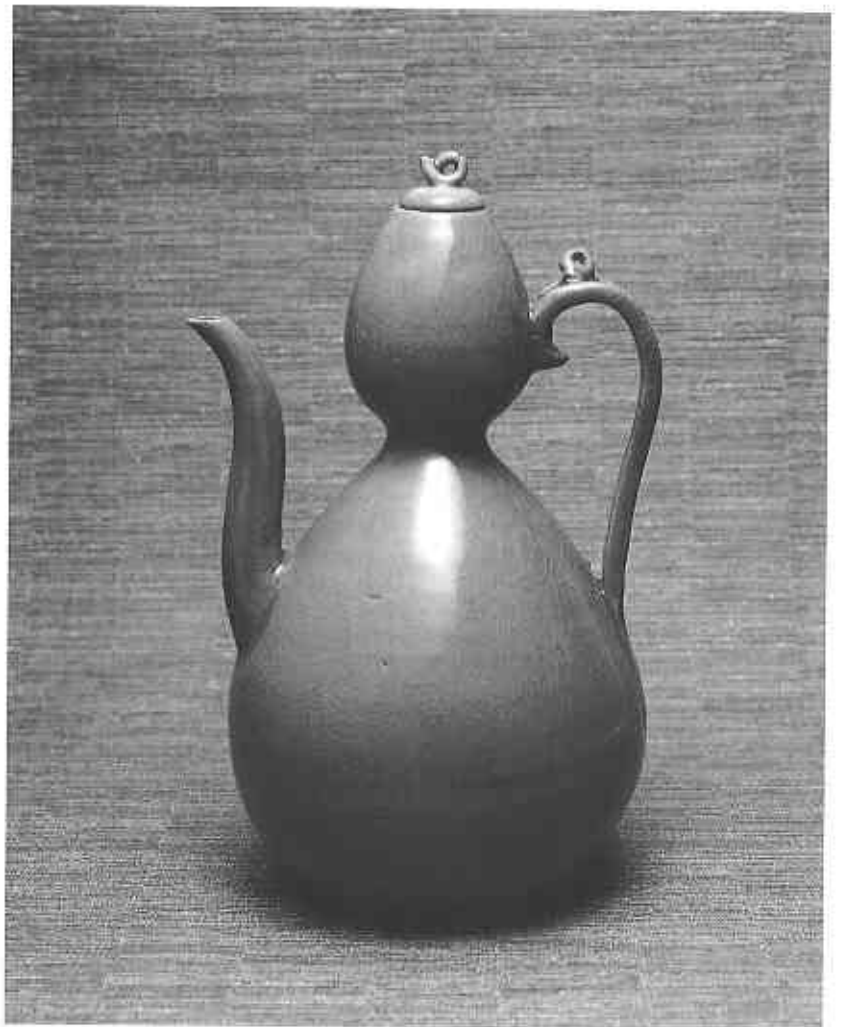
高さ28cm

高麗青磁は9世紀頃に中国越州窯で行われていた青磁の制作技術を導入して高麗で焼かれた青磁である。初期の頃は素文であったが、陰刻技法、象嵌技法などの製作技法を完成させ、その最盛期は11世紀末期から13世紀初期である。

この青磁は灰青緑色の優美な瓢形をした胴体に把手と注口をつけたものである。よく見ると当時の陶工が粘土の乾かないうちに触ってしまったのであろうか、把手の装飾が少々振れてついている。高麗青磁の美しい灰青緑色は「翡色青磁」と呼ばれ、カワセミの羽の色、あるいは翡翠の色を表しているといわれ、高麗の人々に好まれた。この水柱は昭和26年美術博物館の資料を蒐集していた美術博物館委員会によって購入されたものである。（美術博物館・田辺美江）

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

[駒場]2003



東京大学大学院総合文化研究科
東京大学教養学部

[駒場]2003

東京大学大学院

総合文化研究科

東京大学教養学部

●目次

まえがき	7
国立大学法人化への助走とキャンパス整備	8
I 2003年度における大学院総合文化研究科・教養学部	
1 国立大学法人化に向けての討議と準備	10
2 大学評価・学位授与機構による「総合科学」の教育・研究評価	12
3 運営諮問委員の委嘱と第1回運営諮問会議の開催	15
4 21世紀COEプログラム「心とことば—進化認知科学的展開」	17
5 特色ある大学教育支援プログラム 「教養教育と大学院先端研究との創造的連携の促進」	20
6 「人間の安全保障」プログラムの立ち上げ	24
7 東アジア4大学フォーラム 東京会議2003「もう一つの眼で見る東アジア」	26
8 東京大学オープンキャンパス2003	28
9 社会連携の取り組み	29
10 広報体制の充実とホームページの刷新	33
11 平成18年度(2006年)に向けての前期課程カリキュラムと 進学振分け制度の改革	35
12 キャンパスの整備	37
①2003年度の施設整備の概要	37
②事務部4課の事務室統合	40
③美術博物館の改装にあたって	42
④自然科学博物館の現状と課題	43
13 駒場図書館の現状と図書館システムの改革	44
II 大学院総合文化研究科・教養学部とはどのような組織か	
1 沿革—東大駒場	48
2 教育・研究上の特色—学際性と国際性	49
3 教育・研究組織の特色—三層構造	50
4 教官集団—多様多才な人材	52
5 意思決定の機構	53
6 各種委員会	55
7 予算	58
8 キャンパスの現状と将来計画	59
航空写真・建物配置図	60
9 事務組織	62
III 大学院総合文化研究科・教養学部における教育と研究	
1 前期課程	64
1.後期課程教育の特色	64
2.前期課程のカリキュラム	65
2 後期課程	69
1.後期課程教育の特色	69
2. AIKOMプログラム—短期交換留学制度	70
3.超域文化科学科	72
4.地域文化研究学科	74
5.総合社会科学科	76
6.基礎科学科	77
7.広域科学科	79
8.生命・認知科学科	81
3 大学院	84
1.大学院教育の特色	84
2.言語情報科学専攻	84
3.超域文化科学専攻	87
4.地域文化研究専攻	89
5.国際社会科学専攻	91
6.広域科学専攻生命環境科学系	95
7.広域科学専攻相関基礎科学系	97
8.広域科学専攻広域システム科学系	99
4 その他の研究・教育形態	101
1. DAAD寄付講座「ドイツ・ヨーロッパ研究」	101
2. 21世紀COEプログラム	102
IV 大学院総合文化研究科・教養学部では、誰がどのような教育・研究を行っているか	
凡例	116
専任教官	118
客員教官	305
外国人教師	312
V 駒場の教育・研究・厚生施設	
1 アメリカ太平洋地域研究センター	320
2 情報教育棟	321
3 パイプオルガン	323
4 SCS施設	324
5 共通技術室	325
6 RI実験施設	326
7 低温サブセンター	327
8 留学生相談室・駒場インターナショナルオフィス	328
9 学生相談所	330
10 進学情報センター	332
11 保健センター 駒場支所	334
12 キャンパス・プラザ	337
13 柏蔭舎	340
14 ハラスメント相談所 駒場相談室	341
15 三鷹国際学生宿舎	342
付属資料1	
2003年度志願・合格・入学状況	346
2003年度進学内定者数	347
定員の推移	348
2003年度クラス編成表	349
研究生	351
留学生	352
付属資料2	
シンポジウム	354
講演会	357
学外からの評価(叙勲・受賞)	359
2003年度科学研究費補助金	360
2003年度21世紀COEプログラム研究拠点形成費補助金	372
2003年度奨学金寄付金	373
2003年度奨学金寄附金(数理科学研究科)	375
2003年度受託研究	376
2003年度共同研究	377
2003年度の役職者	378
教養学部の全教官	380
名誉教授	389